牧野植物園新園地の概要

新園地Ⅰ　学びの場

・学校の校外学習をはじめ、各世代の来園者が自由に植物に触れ、主体的な観察や体験を通してさまざまな発見、学習を行えるフィールド
　○体験ゾーン（ハーブ類を中心に植物の香りや手触りを体験）
　○観察広場（さまざまな植物が育つ広場で、昆虫などの生き物も観察）
　○くらしと植物（栽培植物を展示し、野菜の花や果実も観察）
　○どんぐり園、バリアフリー園路、階段、手洗場、東屋、ベンチ等
・子どもたちが植物に触れる機会を増やす参加・体験型の学習プログラムを実施
・一般来園者も植物を間近に観察し、植物の有用性について学ぶ

新園地Ⅱ（こんこん山広場）　憩いの場

・子どもから大人まで植物に囲まれて自由に走り回ることができ、お弁当を広げられる芝生広場、草原エリア
・多様な植栽（桜、ツツジ属、キク科・シソ科等の大型多年草群落）
・展望デッキ（南園、竹林寺、太平洋を一望）、野外デッキ
・バリアフリー園路、東屋、ベンチ等の休憩施設、トイレ
・フラワーイベントの開催